

【定例】

山 行 報 告 書

山 名： 御正体山		(山梨県都留市、道志村)
入山日：平成26年9月21日(日) 日帰り		
プラン担当者 正：阿部 副：蓑島		
参 加 者	L、報：阿部 記：岩田 蓑島、深谷、中村、鎌田、黒須、 田中芳、藤田	
	男 5名、女 4名、計 9名	
凡例： → 車 → 徒歩		
記 録	集合時間： 午前6時10分 集合場所：大宮駅西口パルク前	
9月21日(日)	6:10 大宮駅前⇒首都高、中央高速道⇒8:15 山中湖 IC⇒8:32 道志道山伏峠 P	
晴	車 1 台を白井平に置きに行く	
	9:20 山伏峠 P 出発⇒9:23 登山口入口⇒9:32 山伏峠⇒10:27 石割山分岐⇒10:40 奥ノ岳	
	⇒10:46 送電鉄塔⇒11:37 中ノ岳⇒12:14 前ノ岳⇒13:10～13:40 御正体山△1681.6m	
	⇒14:13 白井平分岐⇒15:20 林道に出る 車 1 台を山伏峠へ取りに行く	
	16:03 国道 416 号出発⇒16:09～17:10 道の駅どうし⇒高尾山 IC 手前渋滞 3km 40 分⇒	
	18:49 高尾山 IC⇒中央高速道、圏央道⇒20:20 大宮駅前	
荒天候時のエスケープルート：		
装 備 と 食 糧	共同装備：ツェルト ()、 共同食：	
	個人装備：ヘッドランプ、雨具、防寒衣、コンパス、地図、ストック、手袋、救急用品 他 個人食：行動食、飲み物、予備食	
感 想 岩 田	高速道路の渋滞もなくほぼ予定通り道志道の山伏峠に着いた。山伏峠トンネルの手前に数台駐車スペースがあった。車一台は下山口の白井平まで置きに行った☆ 出発しトンネルをぬけるとすぐ右手に登山口がある。登山道はぬかるんで歩きにくい道が続いた。このコースは樹林帯の中を歩き終日見通しは良くなく、期待していた富士山の展望は無かった。唯一送電鉄塔のところで視界が開けたが富士は雲に隠れていた。かわりに白や紫の花々(トリカブト等)が目を楽しませてくれた☆ 山頂も樹木が茂り展望は無い。皇太子殿下登山記念標識がたっていた☆ 下山は白井平に下り、別荘地脇に朝方とめておいた車で山伏峠のもう一台をとりに行った☆ 帰路は道の駅どうしに寄り、道志特産クレソンのジュースなど飲食し、高尾山 IC より圏央道に入った。以上	